

陸前総合開発株式会社に対する 77サステナビリティ・リンク・ローン（包括評価型）の融資実行について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、陸前総合開発株式会社（代表取締役 甘木 英壽）に対して77サステナビリティ・リンク・ローン（包括評価型）を実行いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行では、今後とも、お客さまの多様な資金調達ニーズに積極的に対応し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 案件概要

借入人	陸前総合開発株式会社（以下、「当社」といいます。）
本社	仙台市宮城野区港三丁目8番9
融資金額	200百万円
資金用途	設備資金
SPTs（注1）	建設混合廃棄物の再資源化・縮減率（注2）70%以上を達成・維持する
その他	サステナビリティ・リンク・ローン原則との整合性およびSPTsの妥当性について、七十七リサーチ&コンサルティング株式会社から第三者評価を取得しています。

注1. SPTsとは「Sustainability Performance Targets」の略称で、社会の持続可能性に対する貢献度合いを客観的に測定するための目標のことです。

注2. 再資源化とは、建設資材廃棄物について、資材、原材料として利用できる状態にすること、縮減とは、建設資材廃棄物の元の大きさに対し、大きさ、体積を減少させることです。

2. 当社概要

当社は、仙台市宮城野区に本社を置く、1981年創業の産業廃棄物収集運搬および解体業者です。宮城県仙台市を中心に建築業及び産業廃棄物収集運搬事業者として営業活動を展開し、取扱品目は主に建設・解体工事等から発生する、木くず、廃プラスチック類、建設混合廃棄物等となっています。

建設業界においては、建設・解体工事から発生する産業廃棄物である建設副産物の再資源化・縮減率を向上させることを推進しており、当社は、循環型社会の実現に向け、排出事業者のリサイクル率の向上を掲げ、建設混合廃棄物の再資源化・縮減を注力分野として、建設業界の課題解決への貢献を目指しています。

当社は、「77サステナビリティ・リンク・ローン（包括評価型）」のSPTs達成を通じて、東北地方の発展と持続可能な社会の実現に貢献していきます。

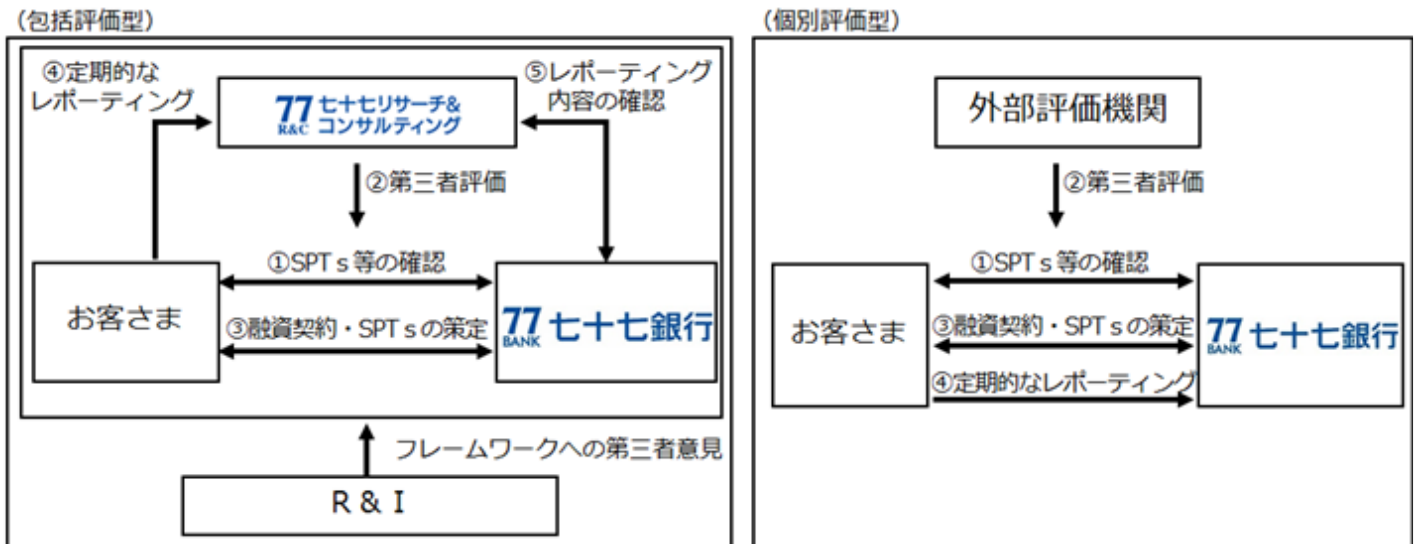
3. 77サステナビリティ・リンク・ローン概要

お客さまのCSR戦略と連携したSPTsを設定し、金利などの貸付条件をSPTsに対するお客さまのパフォーマンスと連動させることで、SPTsの達成を後押しするとともに、持続可能な環境・社会の実現と経済成長の促進・支援を目指すものです。

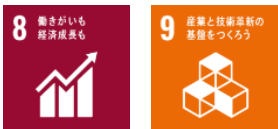
なお、77サステナビリティ・リンク・ローン（包括評価型）は、株式会社格付投資情報センター（以下「R&I」といいます。）より、国際的な原則であるサステナビリティ・リンク・ローン原則および環境省のサステナビリティ・リンク・ローンガイドラインの趣旨に沿ったフレームワークである旨の第三者評価を取得しております。

また、当行では、案件単位でR&I等の外部評価機関による第三者評価を取得する77サステナビリティ・リンク・ローン（個別評価型）の取扱いも行っております。

<スキーム図>



(関連するSDGs)



SDGs (Sustainable Development Goals)
 2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。
 七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。

以上